

動物医療器具のさらなる拡がりへ



牛専用
授精器具

AMカテーテル

樹脂ヘッド 構造採用

樹脂ヘッド…軟質樹脂材採用により
滑らかなヘッド構造を実現

SUS管外筒長さ	440mm
内筒チューブ長さ	150mm
内筒チューブ容積	0.8ml
ヘッド最大径	maxΦ3.6mm
ノズル孔	Φ0.8mm
対応ストロー	0.5ml

ルアーロック式 コネクター

コネクターはルアーロック式で
通常シリンジは差し込むだけ

滑らかな スライド

ゴム製つば…独自開発構造により、
器具挿入時における滑らかな
スライドを実現

お問い合わせは

販売元

一般社団法人 **家畜改良事業団**

製造販売業者および製造業者

エアウォーターマツハ株式会社

〒390-1701 長野県松本市梓川倭4009番地1
TEL. 0263-78-0056 FAX. 0263-78-7008

■使用方法

清潔な場所の水平な台の上で作業しましょう

1 用意するもの

- ・精液融解器 ・ストローカッター ・押し棒
- ・シリンジ（容量1ml～2.5ml、ルアーロック式推奨） ・タイマー ・温度計

2 AM カテーテルの包装をコネクター側（透明側）のゴム製つばまで開封しておき、元の状態に戻しておきます。

3 精液を適正温度、適正時間で融解します。（*Sort⁹⁰*は38℃、15秒）



4 カットしたストローをコネクターにしっかり差し込みます。（包装の上からコネクターをしっかりと押さえストローを差し込んでください。）



5 ストローの後方（綿栓側）から押し棒で綿栓を押し、ストロー内の精液、希釈液をカテーテルへ押し出します。（この時はコネクター部に綿栓が詰まらないように、強く押さないよう、ゆっくり、静かに押し出してください。）

綿栓がコネクターにあたる感触があったらそれ以上は押さないで下さい。

※綿栓の押し出しがきつい場合は綿栓と綿栓の間のパウダーゲル部をカットすると、きつさが低減します。



6 ストローをコネクターから抜き取ります。この時、AM カテーテルは絶対傾けないでください。この状態でAM カテーテルを傾けると精液が漏れてきます。

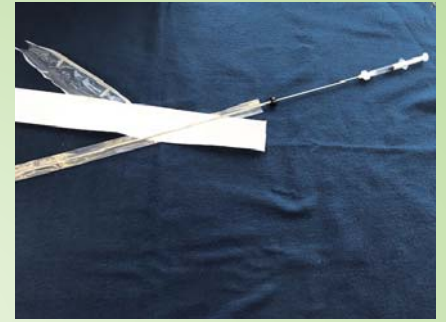
7

精液が漏れないように AM カテーテルを**水平に保ち**、**シリンジをコネクターに確実に装着**します。シリンジはあらかじめエア (1ml ~ 2ml) を吸い込んでおきます。



8

内筒チューブを外筒にしっかり納め、カテーテルカバーごと包装から取り出して授精を行います。



9

カテーテルカバーを子宮頸管外口部で破り、カテーテルを子宮角に挿入します。子宮角にカテーテルが到達したら、内筒をスライドさせ内筒チューブ先端を子宮角深部へ送り出します。シリンジをゆっくり押し内筒チューブ内の精液を注入します。

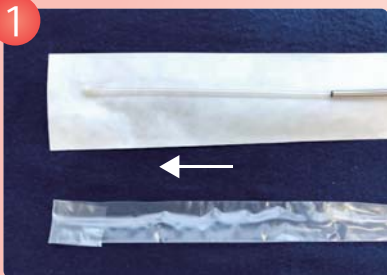
10

カテーテルを子宮から抜き取るときは、内筒チューブをしっかり外筒に納めてから抜き取ってください。

補足 精液層の確認と保温対策について

精液を押し棒でカテーテルに移動した時には精液層はカテーテル上部にあります。

1



カテーテルを水平にしたまま外筒をスライドさせ内筒チューブを露出します。

2



シリンジをゆっくり押し、精液層を内筒チューブの先端近くまで移動させます。

3



内筒チューブを外筒にしっかり戻してから授精を行います。

精液層の位置が確認できていますので、授精場所まで保温していく場合には有効です。

注：カテーテルの中が見えるようにカバーを外して撮影しています。通常操作はカバーをかぶせた状態で袋の中で行ってください。

使用上の注意

- 使用前に各部に破損、歪み等がないか、内筒がスライドする事を確認してください。
- 本品は 1 回使用です。再使用はしないでください。
- 本品は使用目的（人工授精用精液深部注入器）以外に使用しないでください。
- 本品の操作及び管理は当該手技を熟知した者が行ってください。

AM カテーテル

精液セット七ヶ条

- 一 精液セットは**清潔**な場所で行う
- 二 精液セットは**水平**なテーブル等の上で行う
- 三 精液の融解は温湯の**温度、時間**を遵守する
- 四 ストローを**しっかり**コネクタに差し込む
- 五 押し出し棒で綿栓を**ゆっくり**押し精液をカテーテルに注入する
(強く押しすぎると綿栓がカテーテルに詰まります)
- 六 AM カテーテルはシリンジを装着するまで**絶対傾けない**
(空気が入ると精液がカテーテルから漏れます)
- 七 ストローを抜き取り、空気を適量吸ったシリンジを**しっかり** AM カテーテルに装着する

※セット方法の動画を配信中！

https://youtu.be/IZfwA2A_d3Q

